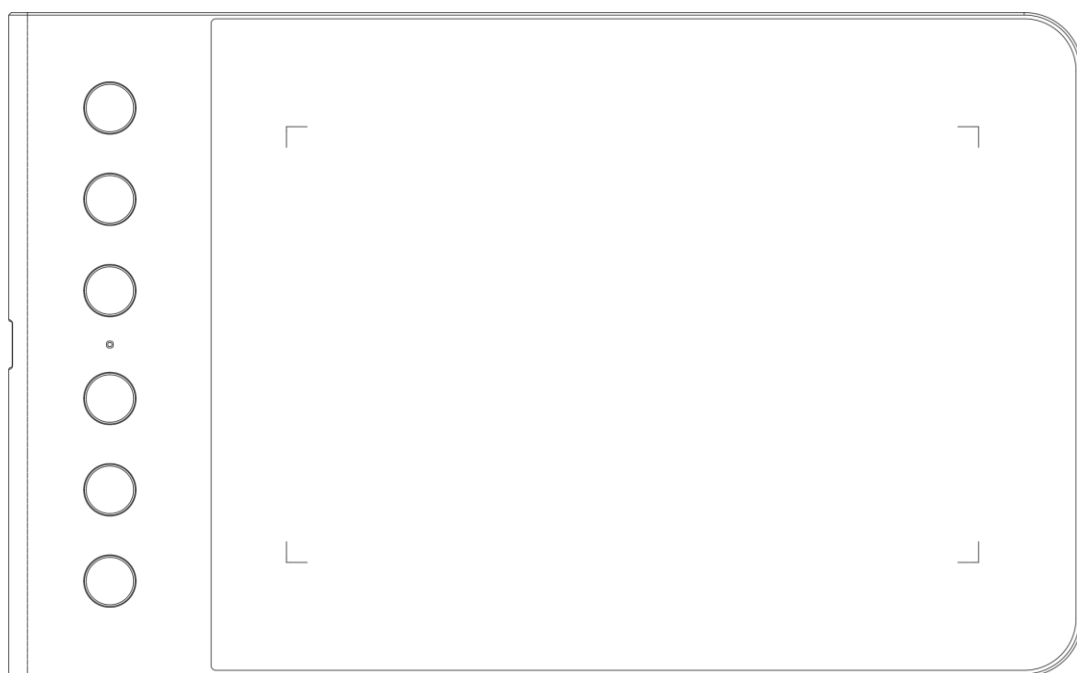




# Graphic Pen Tablet

## Star G640S Manual

Windows 10, 8, 7 and Mac 10.8 or above



## Safety Precautions

This manual uses the following symbols to ensure that the XP-PEN Tablet is used correctly and safely. Be sure to read and observe the Safety Precautions.



**Do not use this product in a control system area that requires a high degree of safety and reliability.**

In such a system, this product could negatively affect other electronic devices and could malfunction due to the effect of those devices.



**Turn the power off in areas where use of electronic devices is prohibited.**

Turn the power off your tablet when onboard an aircraft or in any other location where use of electronic devices is prohibited, otherwise it may negatively affect other electronic devices in the area.

Unplug the USB connector from this product and turn the power off.



**Keep the product away from infants and young children.**

Accessories to this gadget may present a choking hazard to small children. Keep all accessories away from infants and young children.



## CAUTION

**Do not place this product on unstable surfaces.**

Avoid placing this product on unstable, tilted surfaces or any locations exposed to excessive vibrations. This may cause the tablet to fall or impact surfaces which can result in damage and/or malfunction to the tablet.

**Do not place heavy objects on top of this product.**

Do not place heavy objects on the product. Do not step on, or place your body weight on this product as this may cause damage.



**Avoid extreme high or low-temperature exposure to the XP-Pen tablet.**

Do not store this product in areas that drop below 5°C or above 40°C. Avoid locations with excessive temperature fluctuations. This may result in damage to the product and its components.



**Do not disassemble**

Do not disassemble or modify this product. Doing so may expose you to heat, fire, electric shock and injury.

Disassembling the product will void your warranty.



**Do not use alcohol for cleaning**

Never use alcohol, thinner, benzene or other mineral solvents that may discolor and cause deterioration to the product.



**Do not expose to water**

Be cautious of water and all liquids that may be near the tablet. Exposure to water or liquid could damage the product.



## CAUTION



**Avoid placing metallic objects and especially magnetic objects on the tablet.**

Placing metallic and/or magnetic objects on this product during operation may cause malfunction or permanent damage.



**Do not strike the pen against hard objects.**

Striking the pen against hard objects can cause damage to the pen.



**Avoid gripping the pen too tightly, and DO NOT use excessive weight/pressure on the Express Key button and pen.**

The stylus pen is a high-precision instrument. Avoid pressing too tightly on the Express Key button, and keep any objects from covering the pen to avoid potential damage. Keep the pen away from areas of high dust, contaminants, or any particulate matter that can effect or damage the pen.

## Limitation of Liability

1. XP-Pen shall in no event be liable for damages resulting from fires or earthquakes, including those caused by third parties and those arising from user misuse, abuse or neglect.
2. XP-Pen shall in no event be liable for incidental damages- including but not limited to loss of business income, interruption of business activities, corruption or loss of data – that arise from use or failure to use this product correctly.
3. XP-Pen shall in no event be liable for damage resulting from uses not documented in this manual.
4. XP-Pen shall in no event be liable for damages or malfunction arising from the connection to other devices or use of third party software.

# 目次

## I. 製品の概要

各部の名称

操作エリア

## II. スタイラスペン

各部の名称

替え芯の交換

## III. ドライバのインストール

Windows

Mac

## IV. ドライバの設定 UI

Windows

Mac

## V. ドライバのアンインストール

Windows

Mac

## VI. FAQ

# { 1. 製品の概要 }

## 各部の名称

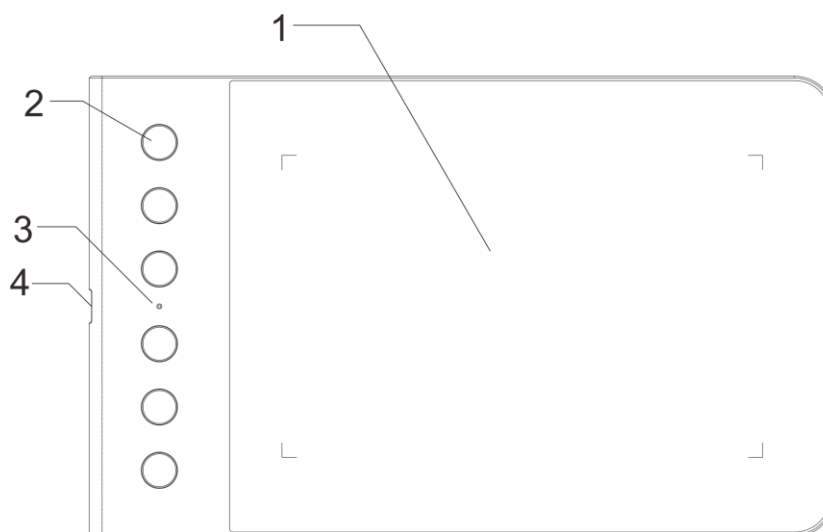


図 1-1:各部の名称

- (1). アクティブエリア（検知範囲）
- (2). ショートカットキー
- (3). ステータスライト
  - a. 点滅: スタイラスがアクティブエリア内において、タッチされていない状態です。
  - b. 点灯: スタイラスがアクティブエリア内において、タッチされていない状態です。
  - c. 消灯: スタイラスは、検出範囲外の状態です。
- (4). USB ポート

## アクティブエリア

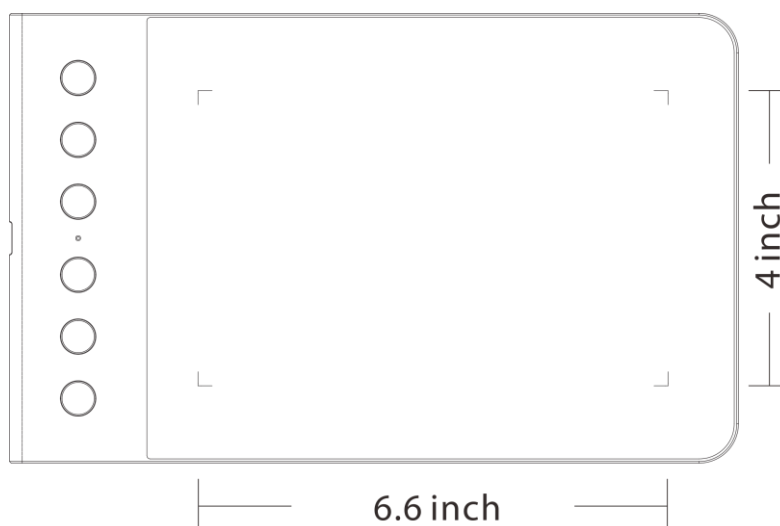


図 1-2:アクティブエリア

## { II. スタイラス }

### 各部の名称

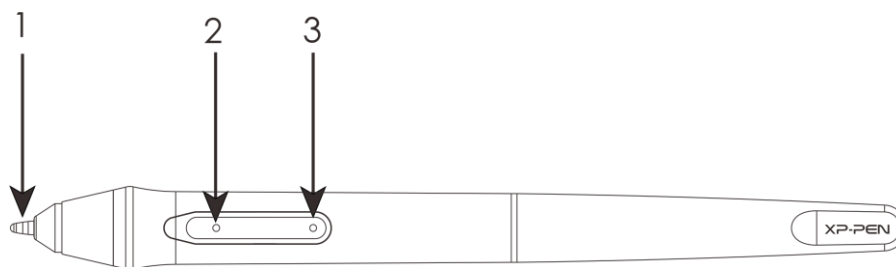


図 2-1:各部の名称

- (1). ペン先
- (2). サイドボタン下
- (3). サイドボタン上

注意：

- (1). サイドボタンの機能は、カスタマイズ可能です。
- (2). スタイラスは電池が必要ありません。

### ペン先の交換

- (1). 芯抜き器を取り出します。
- (2). 芯抜き器を使用してペン先を掴んでスタイラスから引き出します。
- (3). 新しいペン先をスタイラスへ押し込みます。



図 2-2:ペン先の交換

## { III. ドライバのインストール }

必要システム

Windows 10、8、7  
Mac OS X 10.8 以降

注意：

- (1). インストールを行う前にアンチウイルスソフトやファイアウォールを無効にします。OneDrive や Dropbox などの一部のソフトウェアは、重要なファイルを独占することがあるためインストールに失敗することがあります。Windows のコンピュータでは、画面の右下にあるシステムトレイを確認して、コンピュータのハードウェアと無関係のソフトウェアをすべて終了します。
- (2). G640S ドライバーをインストールする前に、他社製のタブレットのソフトウェアをアンインストールする必要があります。他のタブレットドライバが残っている場合、G640S と競合が発生し、G640S ドライバのインストールが正常に行えないことがあります。
- (3). XP-Pen のウェブサイト([www.xp-pen.com](http://www.xp-pen.com))から最新バージョンのドライバをダウンロードすることができます。ウェブからダウンロードした場合は、zip ファイルを展開して「.exe」もしくは「.pkg」を実行してください。

# Windows

- (1). 付属の USB ケーブルを使用してコンピュータに G640S を接続します。
- (2). XP-Pen のウェブサイト(www.xp-pen.com)から最新バージョンのドライバをダウンロードして、zip ファイルを展開して「.exe」を実行します。
- (3). インストールが正常に完了した後、ドライバのアイコン(🖊️)がシステムトレイに表示されます。アイコンが存在しない場合はドライバのアンインストールを行い、一度再起動して、手順(2)を繰り返します。

# Mac

- (1). 付属の USB ケーブルを使用してコンピュータに G640S を接続します。
- (2). G640S の最新ドライバは、弊社のウェブサイト(www.xp-pen.com)のサポートからダウンロードしてください。
- (3). 「\*\*\*.pkg」を実行する前に、.zip ファイルを解凍してください。



図 3-1 :MAC ドライバ

- (4). 下記のエラーメッセージが表示された場合、以下の手順を実行してください。



図 3-2 :開発元が未確認のため開けません

- a. 「システム環境設定」を開き、次に「セキュリティとプライバシー」を開きます。



図 3-3 :セキュリティとプライバシー

- b. ウィンドウの右下にある「このまま開く」をクリックします。

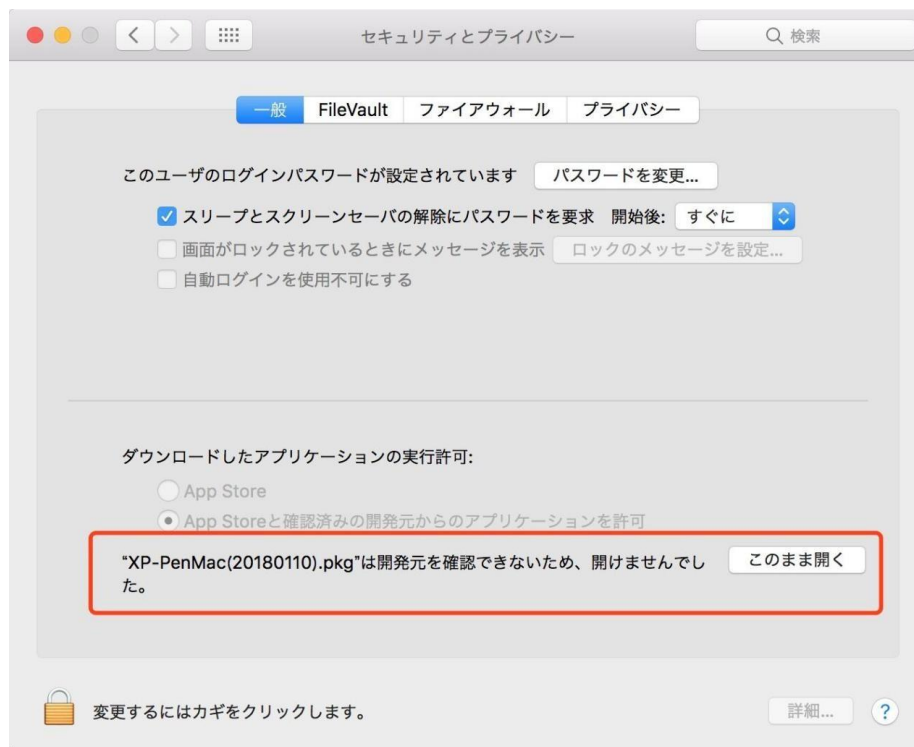


図 3-4:このまま開く

c. パスワード入力を求められるので、パスワードを入力し「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



図 3-5:パスワード入力

## { IV. ドライバの設定 UI }

注意：

(1). G640S のエクスプレスキーは米国式英文キーボード向けに設定されています。他国語のキーボード設定では正  
常に機能しないことがあります。

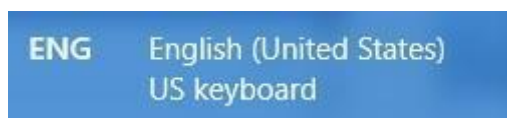



図 4-1:キーボード

(2). デフォルトでは G640S のエクスプレスキーは、Photoshop の標準キーボードショートカットに設定されてい  
ます。他のソフトウェアを利用するために、エクスプレスキーの機能をカスタマイズすることができます。

## Windows

G640S の設定画面を開く方法は二つあります。

システムトレイ又はデスクトップのドライバのアイコン() をダブルクリックしてください。

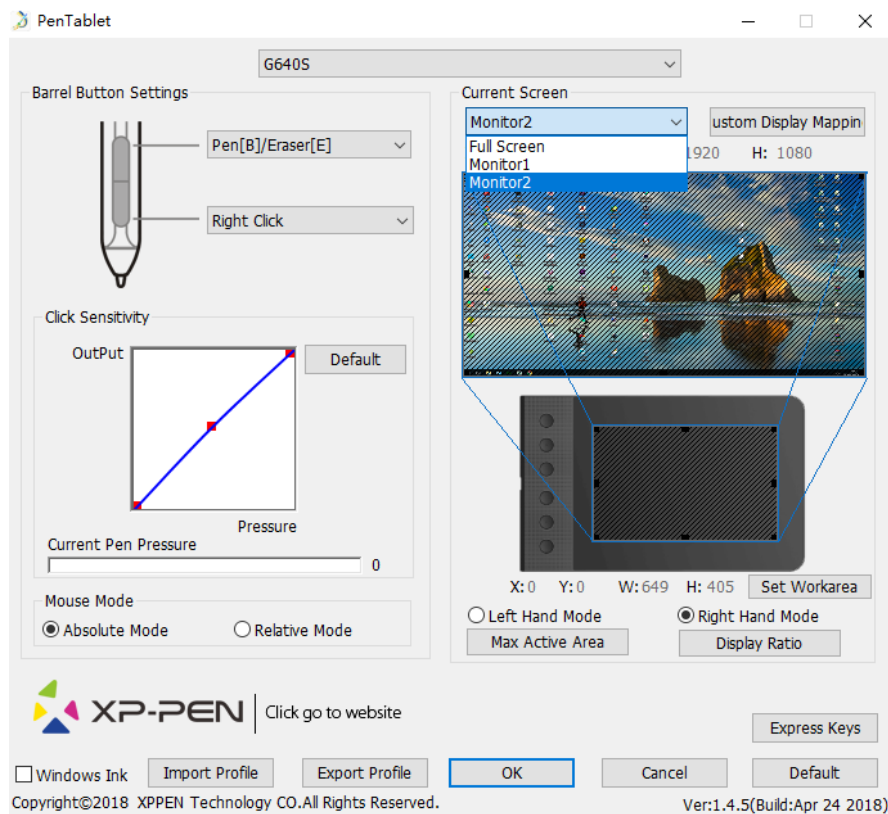


図4-2:ドライバUI

### 1.1. ペン機能の設定

スタイラスペンのパネルボタンの機能をカスタマイズすることができます。  
オプションから最後のホットキーを選んで、機能を追加できます。

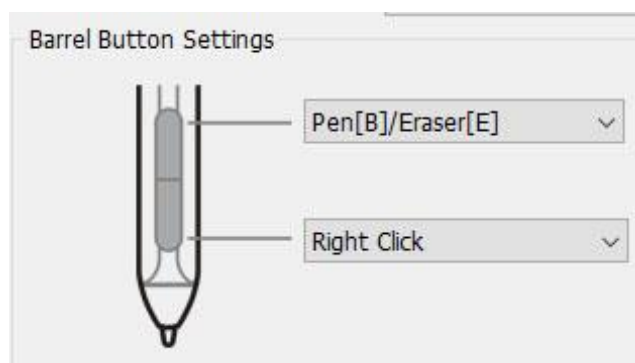


図4-3:ペン機能の設定

注意：

#### ◎ ペン/消しゴムトグル

G640S の作業エリアで、割り当てられたペンボタンを押して、機能に対応している描画ソフトで、ペンモードと消しゴムモードを切り替えます。現在使用中のモードがお使いコンピュータのディスプレイに表示されます。

### 1.2. ペンの調整

ここでは、ペンの筆圧を出力したり、筆圧曲線を調整することができます。  
現在、タブレットに加えられていることを筆圧を示し、ペンの筆圧の動作状況をテストするために使用できます。



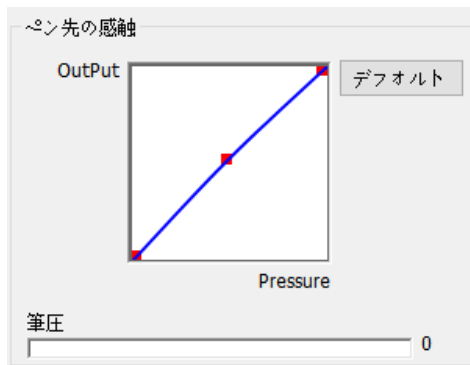


図 4-4 :ペン先の感触

### 1.3. マッピング

「マッピング」でシングルモニタ、デュアルモニタを設定することができます。シングルモニタを設定した場合、ペンタブレットの入力画面は、その画面にのみになります。ここで画面上の作業領域を変更することもできます。

Set Workare「操作エリアを設定する」：ペンタブレットの作業エリアのサイズは、スタイラスペンで変更することができます。左上の点と右下の点をタッチして、操作エリアをカスタマイズします。

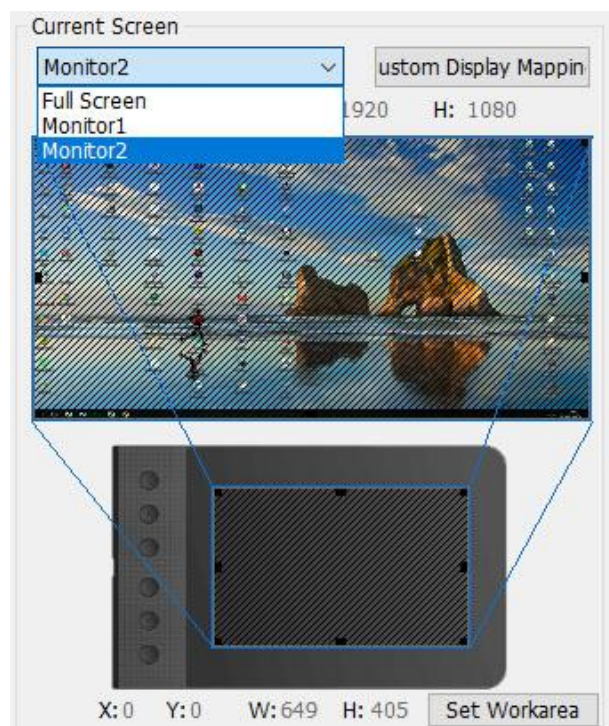


図 4-5 :モニターのマッピング

### 1.4. 右利きモードと左利きモード&最大有効面積と縦横比

G640S のデフォルト設定は右利き用ですが、左利きでの使用時には、G640S を 180 度回転させてください。エクスプレスキーも改めて設定してください。

#### ◎ 最大有効面積と縦横比

G640S ワークエリアを最大に設定できます。またはペンタブレットのオンスクリーン作業エリアをモニターの解像度に合わせて調整します。

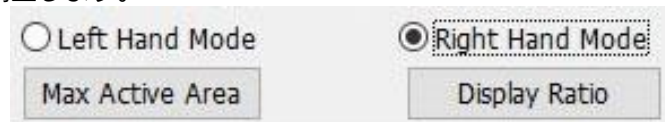


図 4-6:右利きと左利き&最大有効面積と縦横比

### 1.5. マウスモード

#### ◎ ペンモード(絶対位置モード):

標準のペンタブレットのモードで、タブレット上のペンの絶対位置を利用する方法です。タブレットのアクティブエリアのペンの座標をそのまま画面に反映させるモードです。

#### ◎ マウスモード(相対モード):

ペンタブレット上でペンがどれだけ移動したかを利用する方法です。ペン先を認識した位置からの移動分だけポインタを移動させます。



図 4-7:ペンモードとマウスモード

## 1.6. 設定のインポートとエクスポート

サイドボタンとショートカットキーの設定を保存/ロードするには、[設定をインポートする]と[設定をエクスポートする]ボタンをクリックします。

注意：

サイドボタンとショートカットキーの設定が完了したら、[OK/適用]ボタンをクリックして、タブレット設定メニューを保存して終了します。

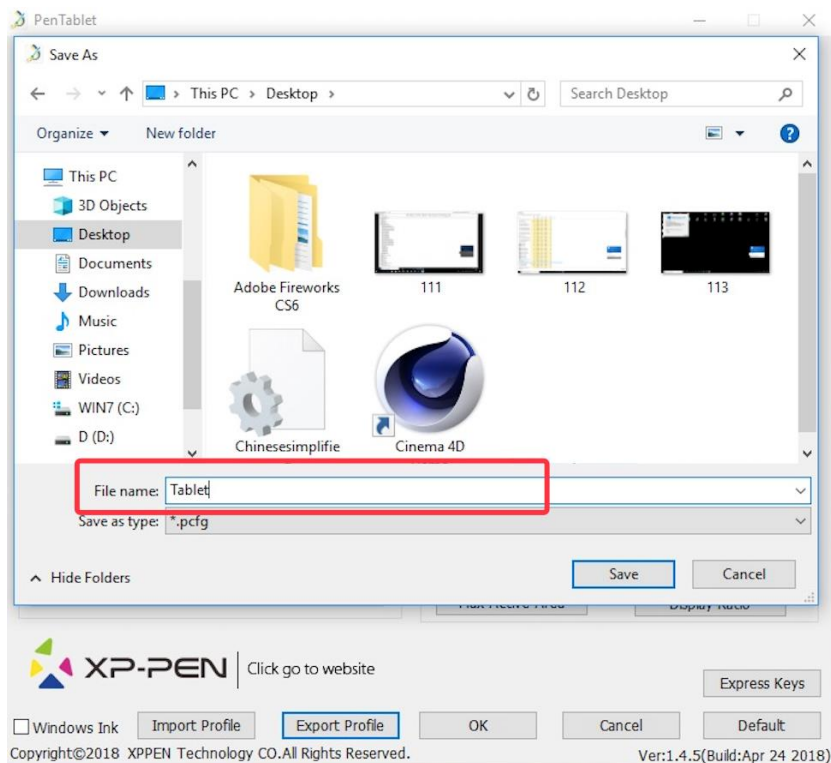


図 4-8:設定をインポートする

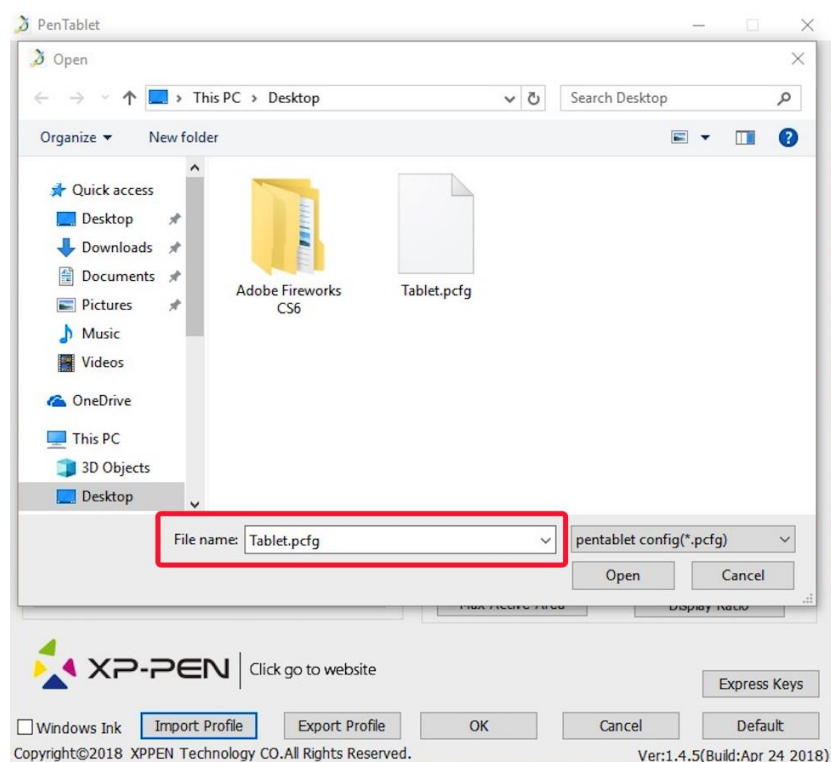


図 4-9:設定をエクスポートする

## 1.7. Windows Ink

Windows Ink の機能は、ここでオン/オフできます。有効にすると、アプリケーションは、Windows Ink を使用します。



図 4-10:Windows Ink

## 1.8. エクスプレスキーの設定

ここで、G640S のエクスプレスキーをカスタマイズできます。「ファンクションキー」を利用して、エクスプレスキーをカスタマイズできます。

- ◎「エクスプレスキーを無効」:この機能を利用すると、全部のエクスプレスキーは、無効になります。
- ◎「テロップの無効」:この機能は、エクスプレスキーの表示を無効にします。有効にすれば、使用しているエクスプレスキーが表示されます。

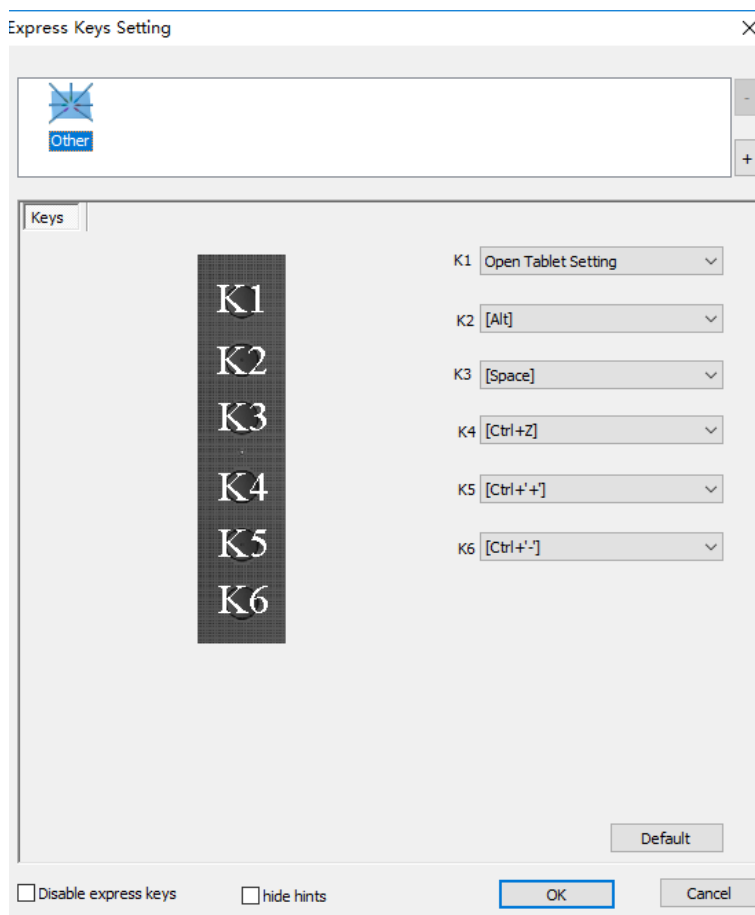


図 4-11:エクスプレスキー

注意：

ソフトウェアごとに各ショートカットキーを設定できます。

- a. [+]ボタンをクリックして、[プログラムを選択]タブに移動します。

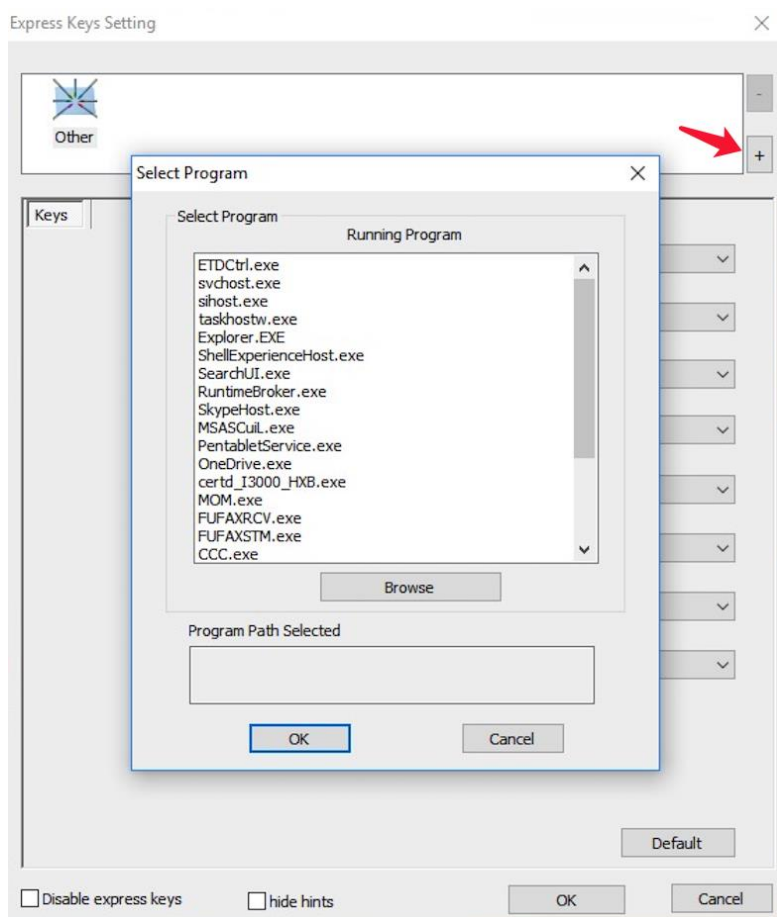


図 4-12: プログラムを選択

b. [デフォルト]を選択できます。[ファイルを開く]をクリックして、ソフトウェアを選択することができます。

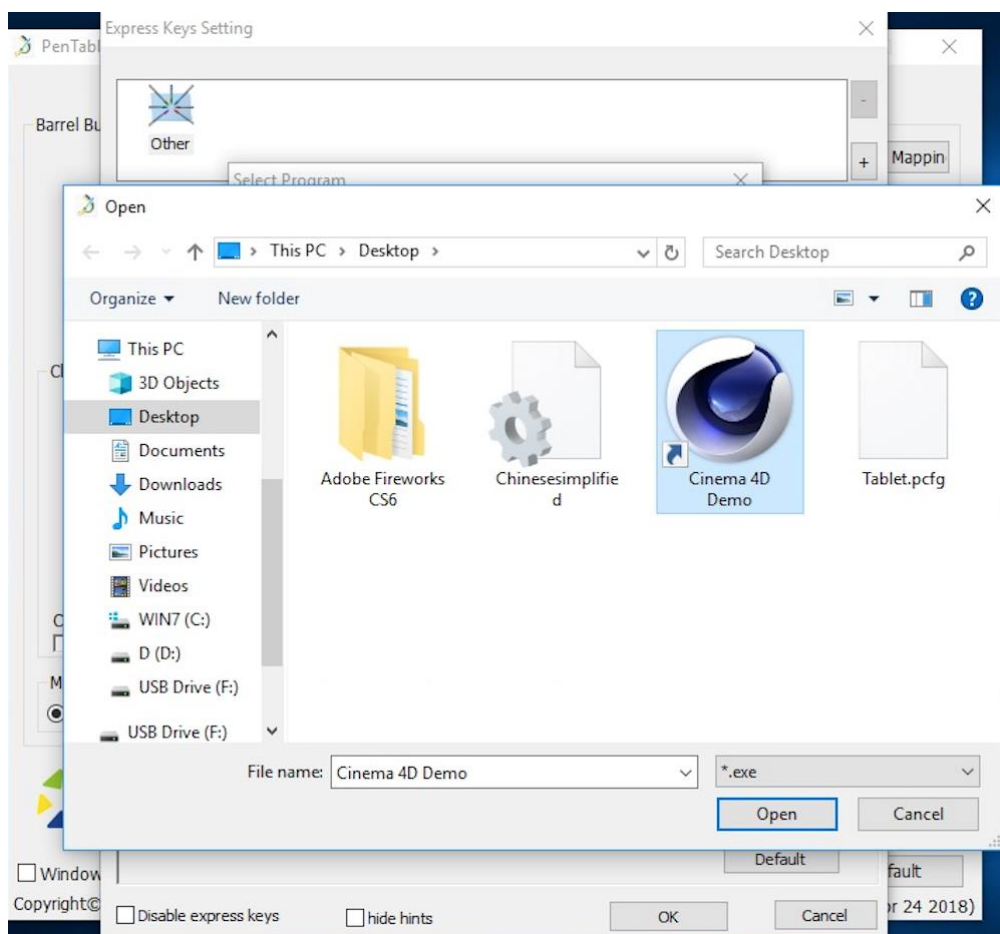


図 4-13: ファイルを開く

- c. ショートカットキーの設定タブに戻り、ソフトアイコンをクリックして、ショートカットキーをカスタマイズします。終了したら、[適用]ボタンをクリックし、ペンタブレット設定メニューを終了します。

## 1.9. XP-Pen ロゴ


ドライバアップデートが利用可能な場合は、ここに青い矢印（）が表示されます。矢印をクリックしてドライバを更新します。ロゴをクリックして、公式サイトをご覧ください。



図 4-14:XP-PEN ロゴ

## Mac

G640S ペンタブレットの設定画面の出し方：「Finder」→「アプリケーション」→「Pen Tablet Setting」

ドライバ UI

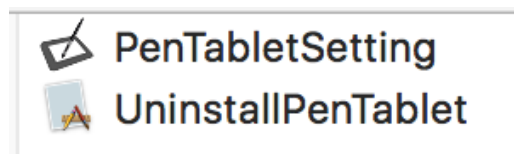


図 4-15: Tablet Setting

### 1.1. Pen

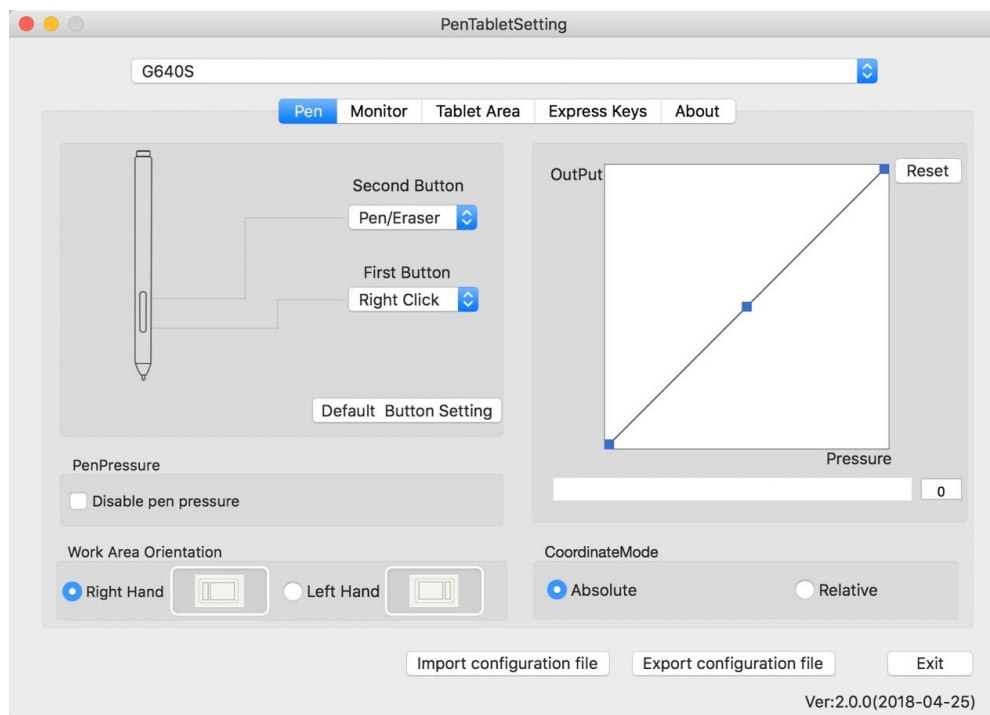


図 4-16: Pen

このタブレットセッティングでは、スタイラスのサイドボタンの機能をカスタマイズしたり、ダブルクリックの感度を調整したり、筆圧をテストすることができます。

注意：

ペン/消しゴムトグル G640S の作業エリアで、割り当てられたペンボタンを押して、対応する描画ソフトでペンモード、消しゴムモードを切り替えます。現在のモードがディスプレイに表示されます。

- a. 「Default Button Setting」をクリックすると初期設定に戻ります。
  - b. Pressure(筆圧): No Support をチェックする、筆圧機能は無効になります。
  - c. 筆圧: ペンの筆圧を出力したり、筆圧曲線を調整することができます。現在の筆圧は、タブレットに加えられている現在の筆圧を示し、ペンの筆圧テストをするために使用できます。
  - d. 右&左利きモード: G640S のデフォルト設定は右利き用ですが、左利きでの使用時には、G640S を 180 度回転させてください。エクスプレスキーも改めて設定してください。
  - e. Absolute「絶対モード/ペンモード」: 標準のペンタブレットモードで、タブレットを基準としたペンの絶対位置を利用する方法です。タブレットのアクティブエリア上のペンの座標をそのまま画面に反映させます。
  - f. Relative「相対モード/マウスモード」: ペンタブレット上で現在地からどれだけ移動したかを利用する方法です。
- ペン先を認識した位置からの移動分だけポインタを移動させます。
- g. 設定のインポートとエクスポートサイドボタンとショートカットキーの設定をロード/保存するには、設定の「インポート/エクスポート」ボタンをクリックします。

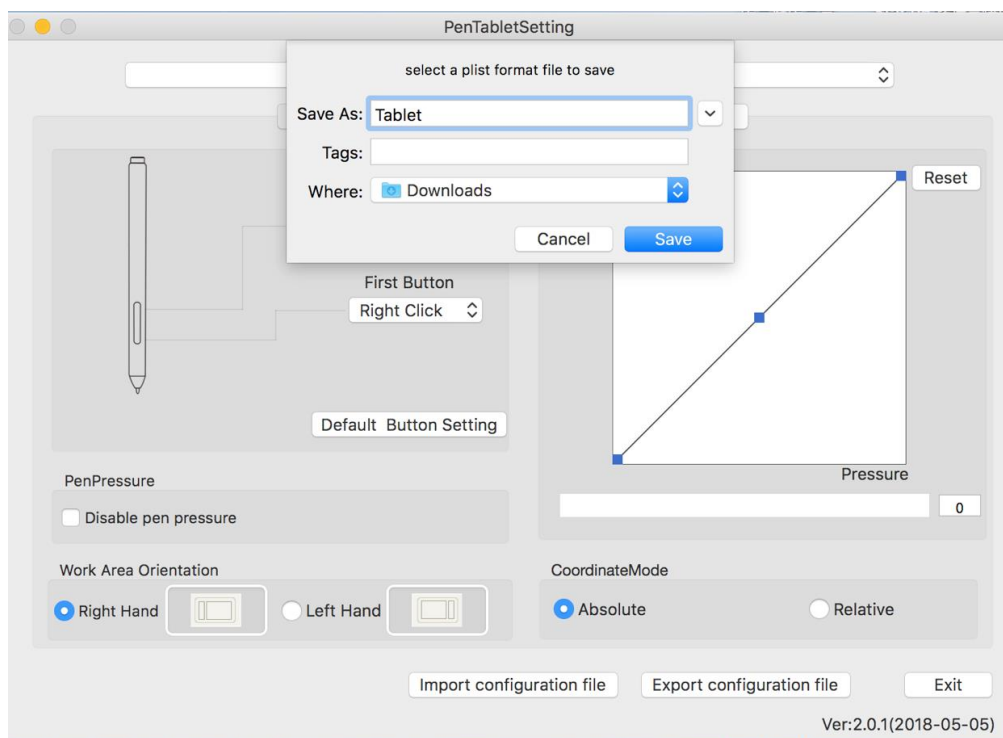


図 4-17: 設定ファイルのエクスポート

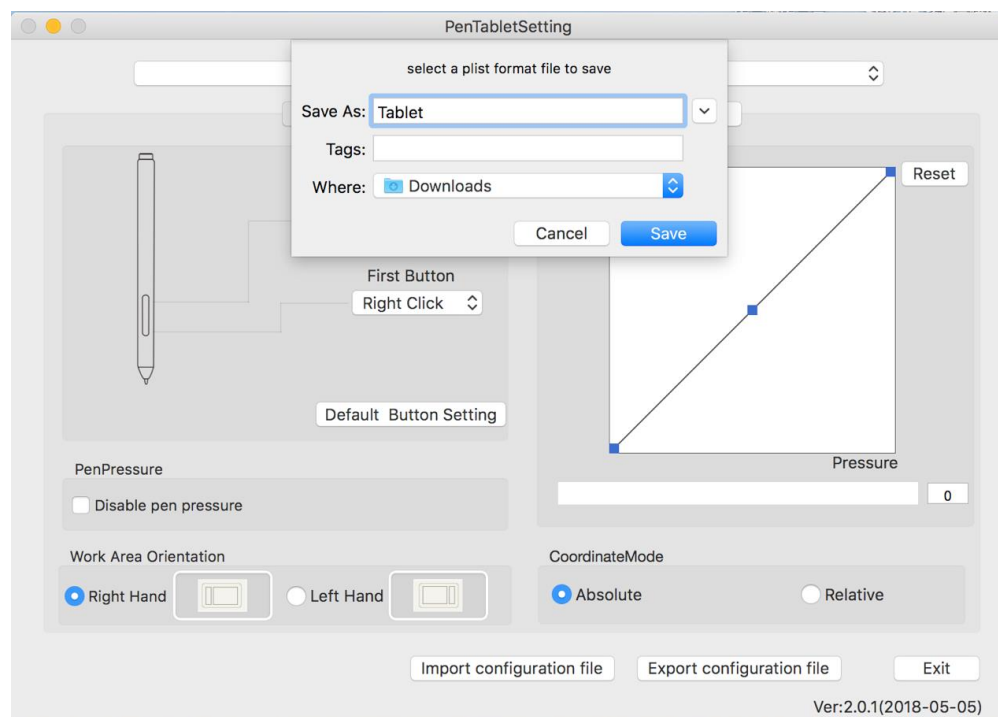


図 4-18: 設定ファイルのインポート



## 1.2. Monitor

「Monitor」タブで、G640S は単一のモニタ或いは、デュアルモニタを設定することができます。ペンタブレットのオンスクリーン作業領域のサイズは、ここで変更することができます。

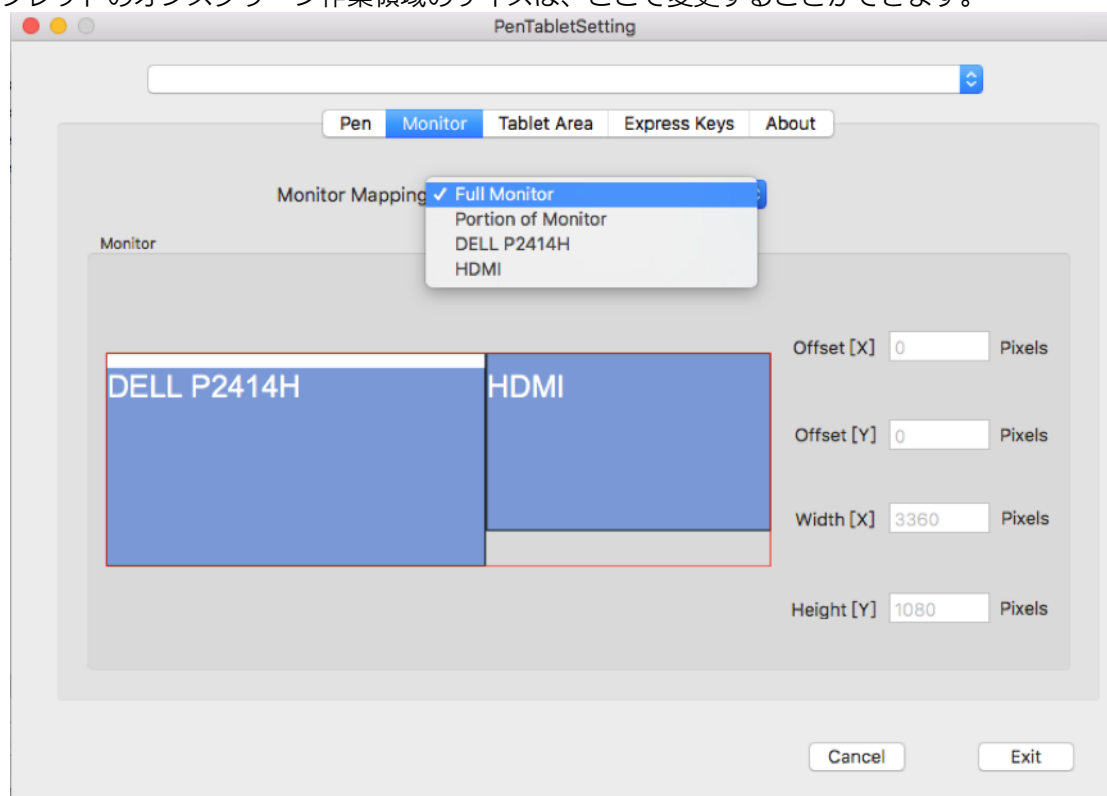


図 4-19:フルモニタ

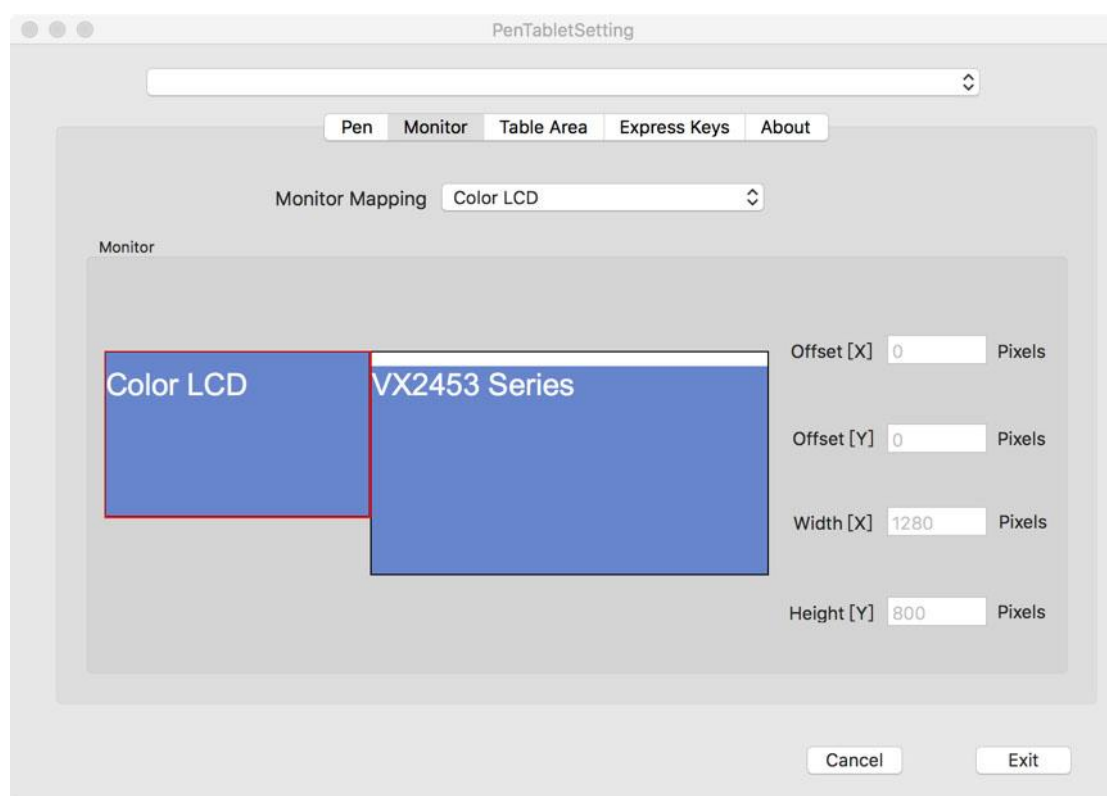


図 4-20: 単一のモニタ

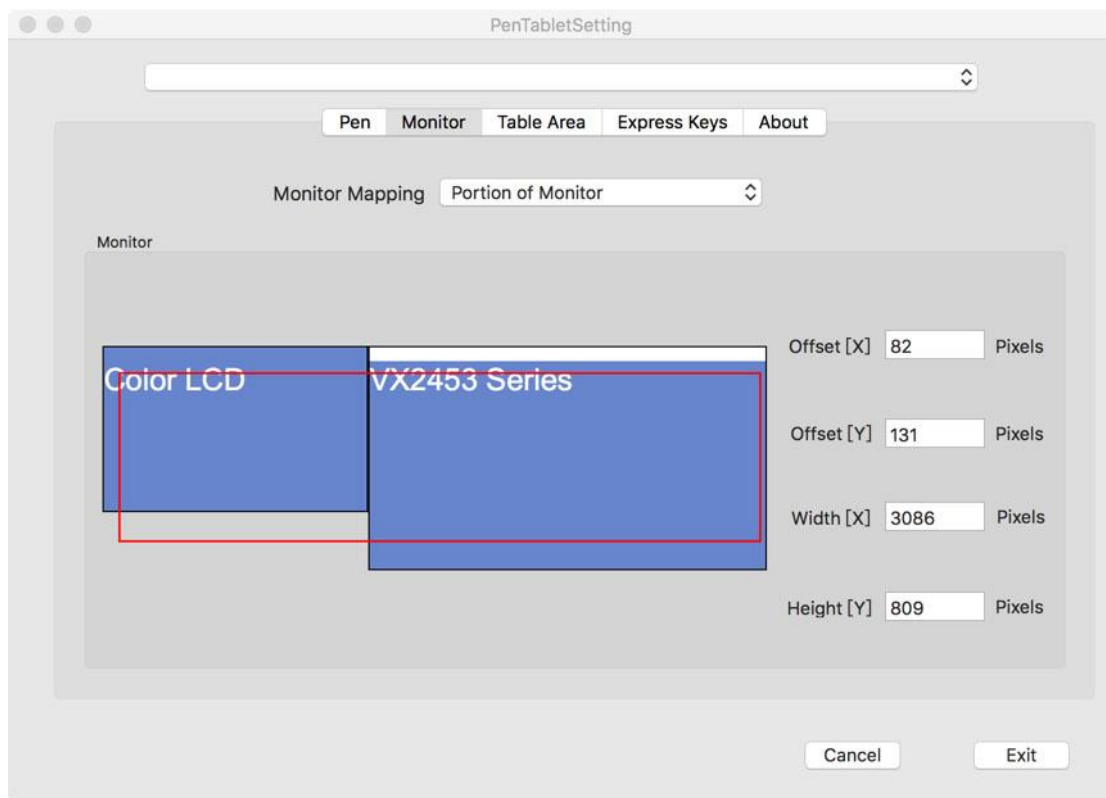


図 4-21: 一部のモニタ

### 1.3. Tablet Area

このタブでは、好きなペンの読み取り範囲を調整できます。

「Full Monitor」は、使用可能な、最大の作業エリアを自動的に選択します。

「Screen Ratio」は、ペンタブレットの操作エリアに対して、ディスプレイと同じ縦横比を維持した状態にします。

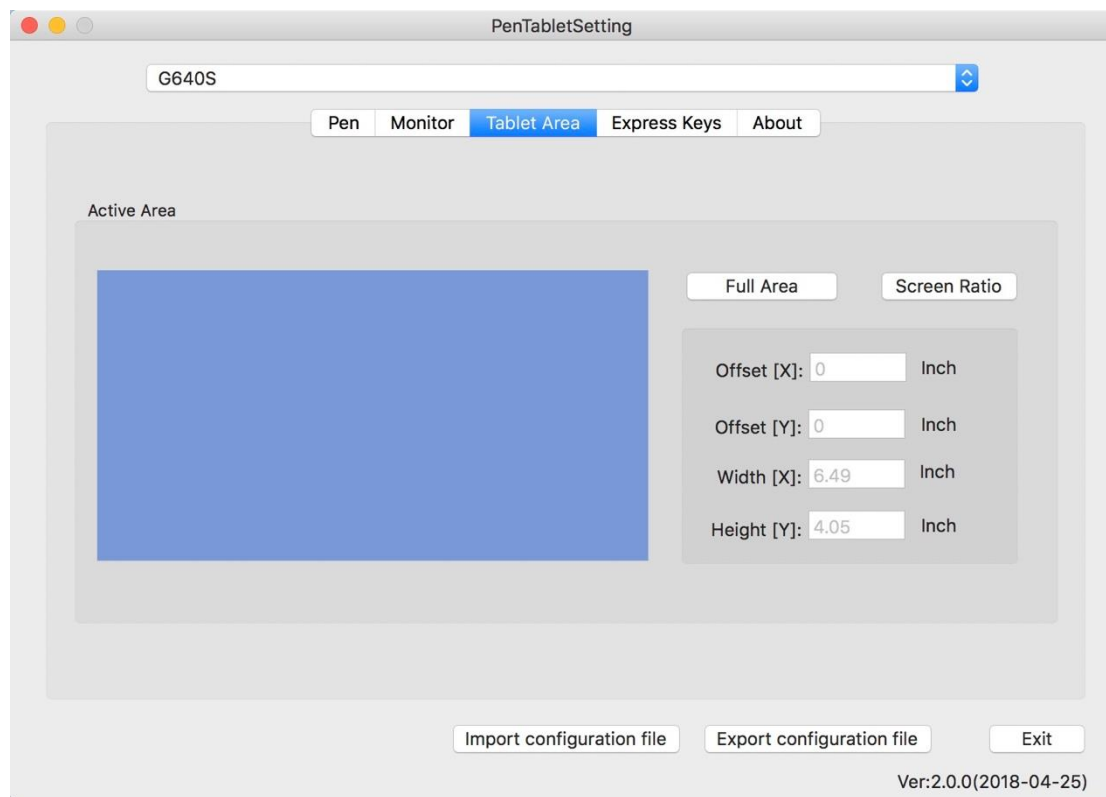


図 4-22: Table Area

### 1.4. Express Keys

G640S のエクスプレスキーをカスタマイズできます。

「Reset Customer Defined」を利用して、カスタマイズしたキーを反映できます。

「Default」をクリックすると初期設定に戻ります。



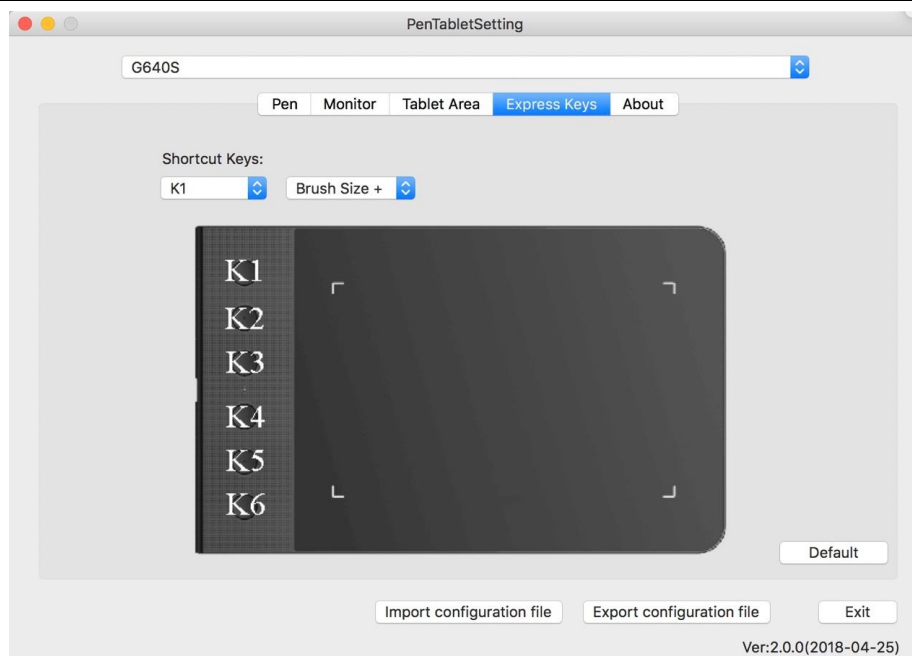


図 4-23: エクスプレスキー

### 1.5. About

現在ダウンロードされたドライババージョンを表示します。

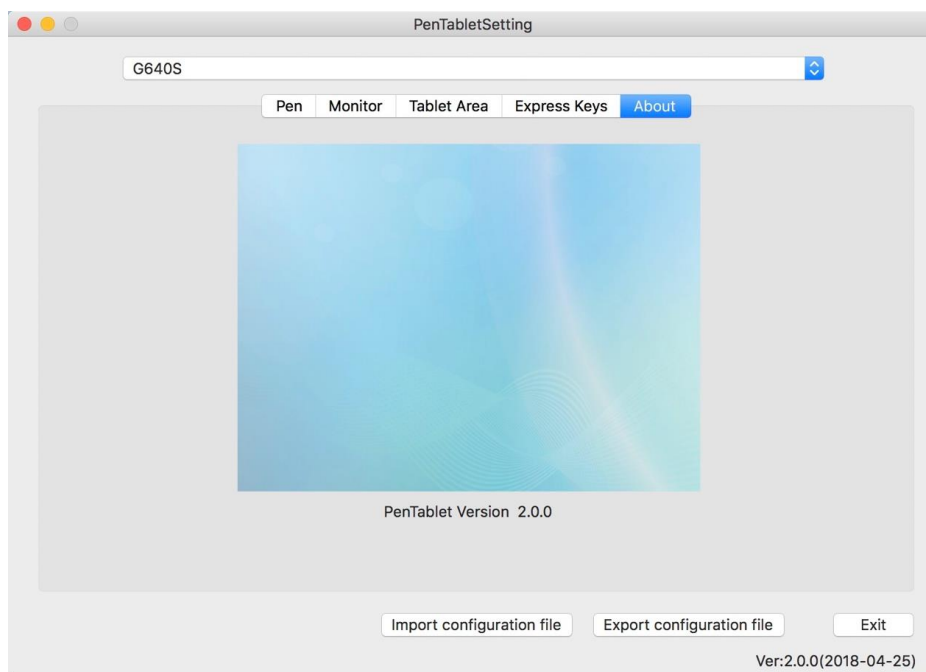


図 4-24: About

## { V. ドライバのアンインストール }

### Windows

手順「スタート」→「すべてのプログラム」→「Pentablet」を削除/アンインストールをクリックし、画面の指示に従ってアンインストールします。

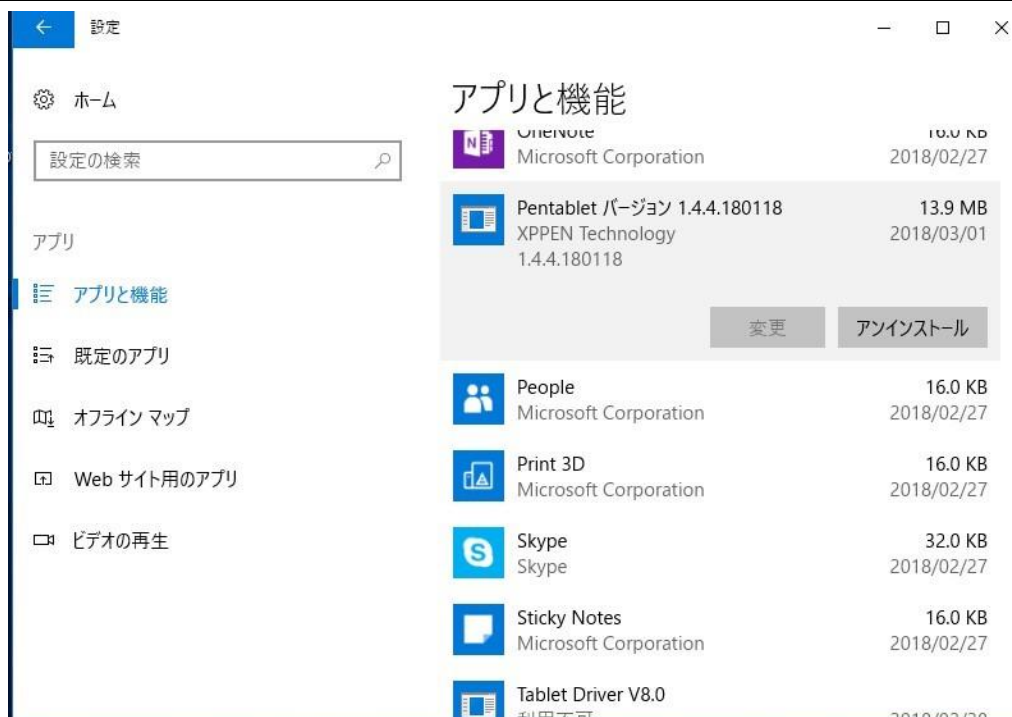


図 5-1:Windows のアンインストール

## Mac

「Finder」→「アプリケーション」→「Pen Tablet」

「Uninstall Pen Tablet」をクリックし、指示に従ってアンインストールしてください。

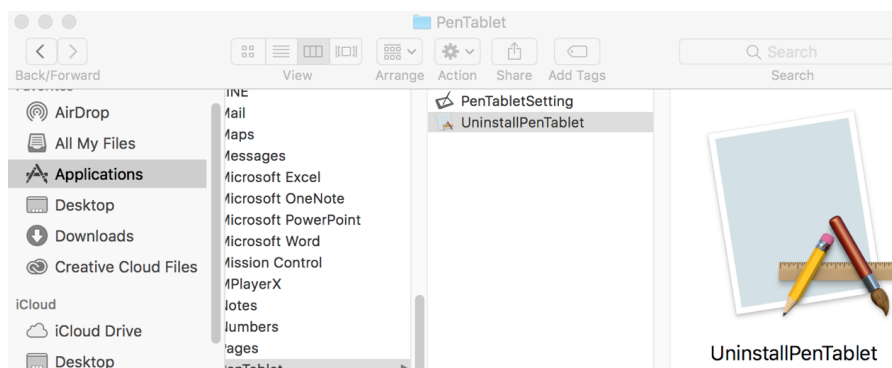



図 5-2:MAC のアンインストール

## { VI. FAQ }

1. スタイラスペンでカーソルをコントロールできません。
  - a. ペンが作業エリアと接触して描画接する時、ペンタブレットの表示ライトは点灯しますか？  
 YES の場合：G640S のドライバを削除します。  
 もしアンインストーラーが反応しない時は、もう一度ドライバをインストールしてから削除してください。そして、再起動してから、ペンタブレットとお使いコンピュータを再度接続して、カーソルの反応をテストします。カーソルの反応あれば、ペンタブレットのハードウェアは機能しています。  
 以下の手順に従って G640S ドライバを再インストールしてください (Windows)。  
 公式サイト(www.xp-pen.com)から最新版のドライバをダウンロードして、デスクトップに「\*\*\*.zip」ファイルを解凍します。ペンタブレットをお使いコンピュータに挿入して、ドライバをインストールしてください。
2. 正常にインストールしているかの確認方法がわかりません。問題なくインストールされていれば、ドライバーのアイコン( ) がタスクバーに表示されます (Windows OS)。  
 カーソルがコントロールでき、設定画面の「筆圧テスト/Press test」で、機能していれば、正常です。

### 3. ハードウェアの問題とドライバの問題を判別する方法

- a. G640S を他のコンピュータと接続してください。  
他のコンピュータで正常に動作すればソフトウェアの問題とされます。  
既存のペンタブレットドライバ(G640S も含めて)を全てアンインストールしてください。  
パソコンを再起動した後、もう一度 G640S のドライバをインストールしてください。
- b. G640S の表示ライトは、問題がハードウェア関連であるかどうかの判断の手助けになります。  
正常に機能していれば、読取範囲内に近づくと、点灯します。  
何も点灯しない場合は、ハードウェアに問題があると思われます。  
質問やご相談は、下記へお願いいたします。

もしご不明な点、ご不満などあればお知らせください：

Skype : miyabi-xp-pen /Sara XP-Pen

公式サイト : [www.xp-pen.com](http://www.xp-pen.com)

メール : [servicejp@xp-pen.com](mailto:servicejp@xp-pen.com)